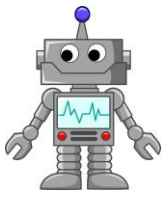


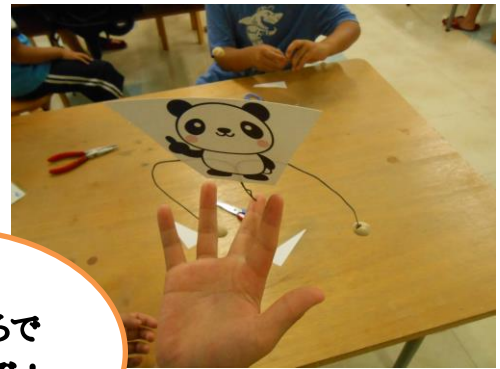
## 第3回 キッズ科学クラブ



# サイエンス・ワールド

2019年8月3日

第3回のキッズ科学クラブは、北沢先生による『やじろうべえと浮沈子<sup>ふちんし</sup>』でした。やじろうべえは風受けをつけた風力やじろうべえを針金と粘土で作ります。浮沈子はペットボトルに水、金魚醤油入れを入れ、外から圧力を加えることで金魚醤油入れが浮き沈みする仕組みを作ります。



どんなところでも落ちないぞ！

理科は「なんでだろう？」と思い、そこから疑問を自分の頭で考えることがとても大切！さあ、やじろうべえはどうしたらうまく立つかな？

そうだ！針金の足を短くしてみよう！ポイントは、重心を低くすること。あとは重さや針金の角度の微調整で自分だけのやじろうべえが完成！



次は浮沈子。最初に金魚醤油入れに水と空気を入れ、疑似浮袋を作ります。

ペットボトルに水、金魚醤油入れを入れて完成！ペットボトルを手で押したり離したりすると金魚が浮いたり沈んだり！

第4回（9月21日）は『サイフォンの遊び』です。

※持ち物：筆記用具、水筒